

　　　　　　仙台YWCA震災復興支援室「こころの杜」

特定非営利活動法人冒険あそび場－せんだい・みやぎネットワーク　共同企画

若いあなたへ ♡ ♡ ♡ 復興地「仙台」と出合うプログラム

「復興地」を訪ねて歩く

東日本大震災発生後、一度はボランティアに来たが、その後どうなっているのか、気になるあなた。

ボランティアをしたい、現地を訪れたいと思っていたのに機会がなかったあなた。

仙台YWCA震災復興支援室「こころの杜」では、仙台のNPO法人冒険あそび場ネットの協力を得て、下記の期間、ボランティアを募集します。冒険あそび場ネットが受け入れる東京・世田谷の親子と共に、津波被害にあった若林区を訪問し、ボランティアとして協力します。

▽日時：2012年8月22日（水）〜24日（金）2泊3日　　ただし、遠方の方は前後泊が必要です。

　　　 集合：22日（水）仙台YWCA　12時30分（受付、オリエンテーション）　　出発：13時

　　　 解散：24日（金）仙台YWCA　17時

▽内容：NPO法人冒険あそび場ネットが受け入れる「せんだい-太子堂プロジェクト」のプログラムに、ボラン

ティアとして協力する。

・海岸公園冒険広場（津波の痕跡を記録し、復興地が一望できる）訪問

・仮設住宅で「縁側倶楽部（おしゃべりや物づくり）」「冒険遊び場（こどもたちと遊ぼう）」

・津波被害のあった農家で収穫体験と農地復興のお話

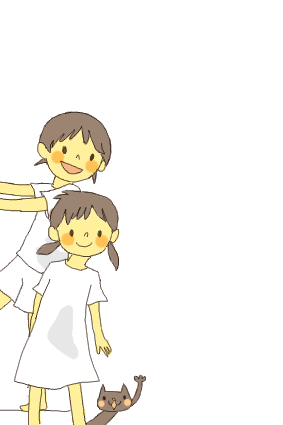
・期間中の親子参加者の食事づくり　　　など

▽対象：全国の中高YWCA卒業生、地域YWCAに関わる青年（20歳〜35歳位まで）で全日程参加可能な方

　　　　　未成年不可（詳細はお問い合わせください）

▽募集人数：４人（先着順）

▽宿泊：仙台市若林区上荒井公会堂　　＊前後泊はホテル紹介あるいは仙台YWCAで宿泊可（寝袋1泊\1,000）

▽経費：プログラム参加費￥6,000（食費、宿泊費、移動交通費、貸し布団、ボランティア保険含む）

　　　　　 仙台までの往復交通費、前後泊宿泊費は各自負担。

　　　　　 仙台から現地までの往復交通費は仙台YWCA復興支援室「こころの杜」負担。

▽申込み、お問い合わせ：日本YWCA被災者支援担当幹事　前田圭子まで

　　　　　メール：[m.dodo@h2.dion.ne.jp](mailto:m.dodo@h2.dion.ne.jp)　　携帯電話：080-2392-6278

　　　　　（お名前、年齢、性別、連絡先、ご住所、所属YWCAもしくは学校、勤務先をお知らせください。）

▽申込み締め切り：2012年8月15日（土）午後5時まで

▽NPO法人「冒険あそび場」については、ホームページ <http://bouken-asobiba-net.com>　をご覧ください。

主催：仙台YWCA復興支援室「こころの杜」　　（仙台市青葉区上杉2-1-10）